



世界トップクラスの障がい者アスリート 澤田優蘭選手の挑戦をサポート

(株)マッシュホールディングス(東京都千代田区/代表取締役社長 近藤広幸)は
2017年6月1日付で、走り幅跳びの澤田優蘭選手を採用いたしました。

■選手プロフィール

氏名：澤田 優蘭 (さわだ うらん)

入社日：2017年6月1日

所属：株式会社マッシュスポーツラボ

競技種目：走り幅跳び (T12クラス)



競技実績

2008年	北京パラリンピック	100m、走り幅跳び	出場
2009年	東京2009アジアユースパラゲームズ	100m、200m、走り幅跳び	優勝
2010年	広州2010アジアパラ競技大会	100m	優勝
2011年	IBSA世界選手権大会	100m	優勝
2016年	2016 IPC Athletics Berlin Open	走り幅跳び	優勝
2016年	第27回日本パラ陸上競技選手権大会	走り幅跳び	優勝(日本記録樹立/4m94cm)
2016年	2016ジャパンパラ陸上競技大会	走り幅跳び	優勝
2016年	第21回関東パラ陸上競技選手権大会	走り幅跳び	優勝
2017年	大分パラ陸上 2017	走り幅跳び	優勝
2017年	2017 World Para Athletics Grand Prix Desert Challenge	走り幅跳び	準優勝

<CONTACT>

株式会社マッシュホールディングス 広報課 宮間景子
〒102-0083 東京都千代田区麴町5-7-1 ダイビル7F tel.03-3261-2851 mail.miyama@mash-holdings.com



■マッシュホールディングスより 採用の背景について

これまでマッシュグループでは「ウェルネスウエズデー」の実施や、(株)マッシュスポーツラボが立ち上げたファッションブランド「emmi(エミ)」を通して、事業や社員のライフスタイルにスポーツを取り入れてまいりました。マッシュグループは、コーポレートフィロソフィーとして「ウェルネスデザイン」を掲げており、スポーツは重要な要素の一つであると考えております。

2020年の東京オリンピック開催が決定し、社を挙げてスポーツをより一層盛り上げたいと考える中で、株式会社ゼネラルパートナーズ様を通して、澤田選手に出会いました。

これまでの競技活動で数々の実績を残してきた澤田選手は、今後のさらなる活躍が期待される選手です。将来有望なアスリートを支援することでスポーツを盛り上げることに貢献できると感じ、今回の採用に至りました。

世界を目指すアスリートにとって、仕事と競技の両立は非常に大切だと考えております。競技生活をバックアップしていくと同時に、応援を通して社員の一体感やスポーツへの関心をより一層高めて参ります。

■澤田選手のコメント

私にはパラリンピックなどの大会で、世界を舞台に最高の記録と順位を勝ち取りに行きたいという目標があります。より一層競技に専念できる環境を探す中で、この度マッシュグループにサポートして頂けることとなりました。

マッシュを選んだ理由は3つあります。一つは、私自身が学生の頃からマッシュが手掛けるブランドのファンだったことです。「女性の24時間をサポートする」という事業展開に一人の女性として共感しています。二つ目は、アスリートとしての競技生活をサポートしてもらうだけでなく、私自身が様々な形で会社に貢献できる環境があること。そして三つめは、「私たちの発想を形にし、人々に幸せを届ける」という企業理念と自分自身を照らし合わせたときに、マッチする感覚があり、応援してくれる社風を肌で感じたことです。

一人の女性としてマッシュグループを体感し、人々に魅力を伝えていけたらと思っています。そして日々練習に励み、活躍する姿を通して一人でも多くの方にパラスポーツの魅力を伝えられるよう、突き進んで参ります。



<CONTACT>

株式会社マッシュホールディングス 広報課 宮間景子
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-1 ダイビル7F tel.03-3261-2851 mail.miyama@mash-holdings.com